

うるま市立高江洲中学校
学校だより
2021年度 第8号
発行:校長 松堂弘政



同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは
同じころざしをもった仲間(友達)が集
まった学校を目指すという意味です。

2学期の終盤の師走の様子

生徒会役員選挙の様子

12月1日(水)に次期生徒会役員選挙が実施されました。選挙のねらいは次の3つです。(1)次年度の生徒会活動の出発点として、生徒会活動の意義を理解する。(2)高江洲中学校のよい伝統を受け継ぎ、明るくのびのびした学校生活を送れるような生徒会役員を選ぶ。(3)選挙活動の取り組みを通して、生徒会活動に対する意識を高め、みんなで協力していく気持ちを育てる。生徒会長1名、副会長1名を選出しました。立候補者の選挙活動は、11月15日(金)から始まり、校門での朝のあいさつ運動や給食時間での各クラスへのあいさつ回りを活発に行っていました。選挙当日は、選挙管理委員会の進行の中で進められ、立候補者の立ち会い演説は、ミーティングルームよりリモートによって行われ、それぞれの候補者が思い描く「高江洲中学校」をどのように実現していくのか述べて支持をうったえ、各学級では候補者の演説の内容をメモを取りながら真剣な表情で聞いていました。その後6ヶ所の投票会場で各学級ごとに投票を行いました。

選挙の結果 生徒会長:玉城 未来(2年生)
副会長:金城 豪希(1年生)
総務部:14名(2年生)3名(1年生)

12月は、旧生徒会役員と新生徒会役員との引き継ぎ活動が行われ、1月に引き継ぎ式が行われ、新生徒会執行部が動き出すこととなります。

生徒会スローガンの「毎日をステキに高江洲中」を実現してくれることを期待しています。



【各学年の投票の様子】

高中オリンピック(クイズ大会)の様子

12月13日(月)の5校時目に高中オリンピック「クイズ大会」が開催されました。生徒会執行部が作成したクイズは6ジャンル(国数英社理+スポーツ等)あり、当日は各学級の中央委員と学級役員が運営を行い進められました。クラス全員がどれかの教科にチャレンジするかたちで行われました。クイズの内容は、5教科は各学年ごとに出题され、スポーツについては、全学年共通で出题されました。3学年のクイズでは、【国語:次の俳句は、誰の作品ですか「いくたびも 雪の深さを 尋ねけり」】【社会:関東地方にある、県名と県庁所在地の表記が異なる県を全て答えなさい】【数学:クラスで調理実習のために材料費を集めることになった。一人300円ずつ集めると、材料費が2600円不足し、一人400円ずつ集めると、1200円余る、このクラスの人数は何人か求めなさい。】が出题されました。結果の発表は、広報委員会と放送委員会が連携して行いました。高中オリンピック(クイズ大会)総合順位は、1年生の1位は4組、2年生の1位は5組、3年生の1位は2組になりました。企画、運営にあたった生徒会執行部・広報委員会:放送委員会のみなさん取り組みありがとうございました。

エイズデー特設授業の様子

11月29日(月)6校時に、「エイズデー特設授業」が全学年で行われました。保健委員会を中心に各学級で取り組みが進められ、1・2年生は、「エイズを正しく理解しよう」、3年生は、「エイズ予防の行動化(性感染症を理解しよう)」の動画を視聴し、視聴後にワークシートの記入、レッドリボンの作成までを行いました。授業後の生徒の感想では、「感染してから発症まで長い時間かかるということを知った。また、治療することで発症を抑えられることができることも知った。」「エイズについて毎年学習しているけど、毎回新しい発見がある。ただ怖い病気と思うだけでなく、ちゃんと理解していきたいと思いました。」等が述べられていました。エイズに関する取り組みは、保健室前の掲示版に貼り出されています。



【エイズデーの取り組みの様子】

EIGHTEENグランプリの参加者

生徒会執行部の主催で12月22日(水)に「EIGHTEENグランプリ」が開催されました。1,のびのびと真剣に取り組み、観衆へは感動を、出演者には達成感を味合わせる。2,参加者は事前に申し込んだ人のみで申し込んだ人は責任をもってやり遂げさせる。3,学校にふさわしい曲・歌詞・内容の発表にする。の方針で取り組みが進められました。12月10日(金)までに申し込んだ8つの個人及び団体は各自で端末タブレットを活用し動画の撮影をし、生徒会執行部へ提出し、本番当日は、各学級にて各団体の動画を放映するかたちで進められました。ほとんどの出演者がダンスを披露しており、練習する時間も少ない中でアップテンポな曲に合わせて振り付けを自分達で考えた創作ダンスと動画の編集にも工夫を加えて4分程度にまとめ、素晴らしいダンスを披露してくれました。出演者のみなさん楽しいひとときを作ってくれてありがとうございました。

思春期教室の様子

1年生は、11月30日(火)にNPO法人おきなわCAPセンターの安里千恵子さん、奥間智香枝さんを講師に迎えて、「自分と誰かのいろんな関係」をテーマに講話が行われました。3年生は、12月9日(木)に思春期保健相談士の徳永桂子さんを講師に迎えて、「心とからだを大切にするために」をテーマに講話が行われました。また、講師のみなさんには、帰りの会終了後に生徒の個別相談も対応して頂きました。



【1年・3年の思春期教室の様子】